

# 市内小学6年生による議会傍聴

去る3月14日、新旭北小学校6年生(松組24人、竹組26人)が、また16日にはマキノ北小学校(5年生3人、6年生8人)が社会科の学習のため市役所本庁舎を訪れ、議場の見学や本会議の傍聴を行いました。そのときの感想を紹介します。

## 議会を見学して

マキノ北小 松井 綾花  
「ここで色々なことを決めるのか。」

議場はとてもきれいでびっくりしました。

市長さんや議員さん、みなさん真けんで、ピリッとした空気を感じました。みなさんの後姿がかっこよかったです。

これからは私達が高島市を支えていかなければなりません。もっともっと高島市のことを知り、高島市の未来を考えていきたいです。

## 議場を見学して

新旭北小 饗庭未希子  
「議場ってどんな所だろう。」少しわくわくしながら

ら見学しました。議場に入った時、ここで私たちの暮らしについて考えたり、税金の使い方について話し合ったりしていると思うと

なんとなく緊張しました。私たちの高島市が良くなるように、また税金がむだなく使われるように話し合っ  
てほしいと思いました。中学生になったら一度傍聴してみたいです。

## 議場を見学して

新旭北小 田中 彬智

市役所や議場を見学して、高島市のためにいろいろな部や課があつて、みなさんが真剣に取り組まれているのでびっくりして、尊敬の気持ちをもちました。ぼくも将来、議会に出て、

470億円という予算のつかい道を考えてみたいと思いました。今もし決められるなら雨の日でもスポーツやイベントができるドーム球場やバテイニングセンターを造りたいです。



## 編集後記

酒は無くても生きられるが水は無くても生きられない。電灯は無くても辛抱できるが太陽が無ければ生きては居れない。無くてはならぬ水は無償であり太陽の明り代も要らない。汽車や電車にただ乗りしたら罪になるが地球には生涯ただ乗りしている。命をつなぐには非必要な物は総て無償、而も無限に与えられている。夜も昼もこの無限給与のおかげを受け通しの吾れ吾れである。而も平等に何人にも差別無く与えられている天地の恵み。これを「恩」として感謝せず当然の権利だと思つてはいないだろうか。解つてみれば有り難いし亦相済まぬことばかり。ご恩返しはできなくてもせめて恩を仇で返さぬ様に心がけたい。(大塚)

2006・4・28 発行

高島市議会だより

NO.5

発行 高島市議会 栗田 定 編集 議会広報特別委員会  
〒520-1592 滋賀県高島市新旭町北畑565番地 TEL: 25-8140  
高島市議会ホームページ http://www.city.takashima.siga.jp/gikai/gikaindex.htm  
gikai-somu@city.takashima.siga.jp gikai/gikaindex.htm  
gikai-gij@city.takashima.siga.jp